

## SK-Gd における核破碎中性子捕獲を用いた検出器全体でのエネルギースケールの連続評価

Sunday 18 February 2024 22:00 (20 minutes)

スーパーカミオカンデはニュートリノ探索を目的とした大型水チェレンコフ検出器である。中性子の検出効率向上のために 2020 年よりガドリニウム (以下 Gd) の溶解が開始され、2023 年現在では約 0.03% の Gd が溶解されている。これにより、Gd による宇宙線ミューオン由来の核破碎中性子の捕獲事象を用いて様々な較正を行うことが可能となった。本講演では、核破碎中性子を用いたスーパーカミオカンデ検出器全体におけるエネルギースケールの位置依存性や時間的変動の連続評価について報告を行う。

**Presenter:** 室朝喜 (東京大学)

**Session Classification:** SK・T2K